

Ⅱ 目 的

本学の理念と教育目標を以下に示す。

大学の理念

社会に大きく開かれた大学であることを意識し、創立以来の伝統である教育と研究の両立を基盤としながら、医療人としての使命感と倫理観を十分に理解し、高度な薬学の知識を身につけた薬剤師、並びに教育・研究者を養成すること、さらに地域の医療と環境問題に目を向けて健康の維持・増進にも貢献できる拠点となること。

教育目標

- ・ 高度な薬学の知識と技術を備えた薬剤師の養成
- ・ 生命の尊厳の尊重と医療人としての倫理観の修得
- ・ 科学的思考力及び問題の主体的解決能力の修得
- ・ 21世紀の医療と環境を正しく理解し健康の増進に貢献できる人材の育成

大学の理念に基づき、生命の尊厳の尊重と医療人としての倫理観、科学的思考力、問題解決能力を兼ね備えた、高度な薬学の知識と技能を有する薬剤師で、しかも地域の健康の維持・増進にも貢献できる薬剤師の養成を目標としている。すなわち、医療の高度化・複雑化、高齢社会の到来、医薬分業の進展など、薬剤師を取り巻く環境が著しく変化している中で、最適な薬物治療の提供、服薬指導、医療安全対策など、幅広い分野において医療の担い手としての役割を果たすために必要な基礎的な知識・技能はもとより、高い倫理観、医療人としての教養、現場で通用する実践力などを身につけ、医療現場で医療チームの一員として活躍する薬剤師を養成する。また同時に、地域社会などで保健衛生の分野においても寄与できる人材、薬を必要としない健康な体づくりのためにも貢献できる薬剤師の養成を目指す。